

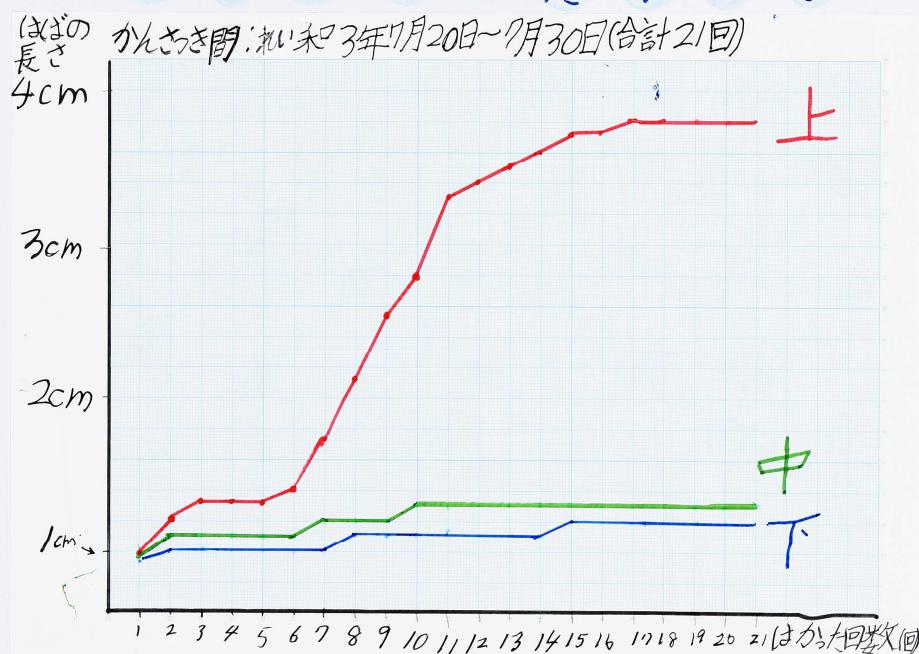
あさがおのせい長のナゾ

～どこが、いつのびるのか？～

はじめに

ぼくは、一年生の時にあさがおのせい長のようすを生活のじゅぎょうでべん強しました。毎日くびぐんのびるあさがおを見て、どのようにのびるのかしげに思いました。

どこがのびたかな？



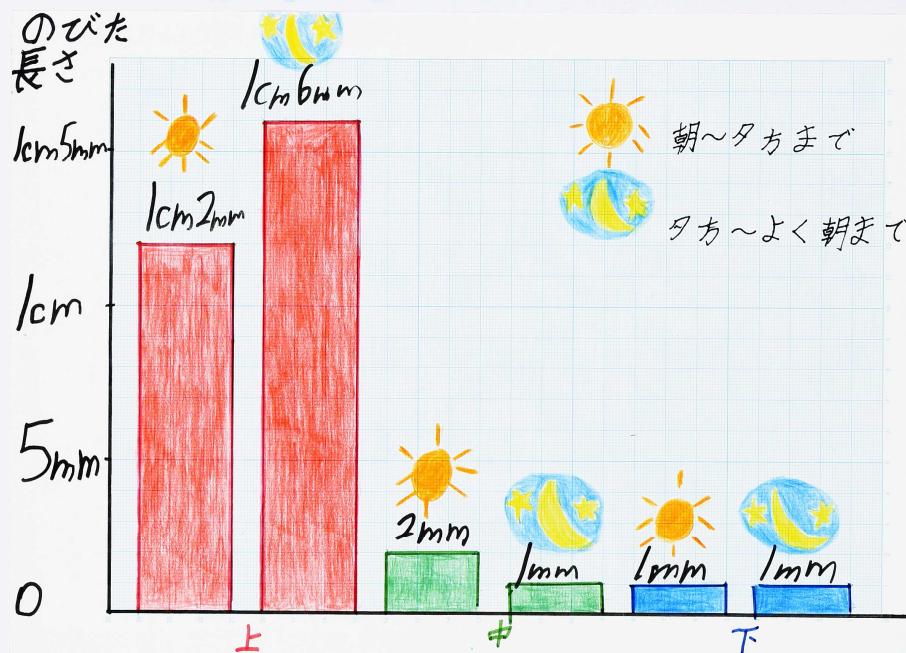
わかったこと

- ①あさがおのひきの上の部分が一ぱんのびました。
- ②の中との中の部分はあまりのびませんでした。
- ③あさがおのひきはひるより夜の間の方が伸びました。

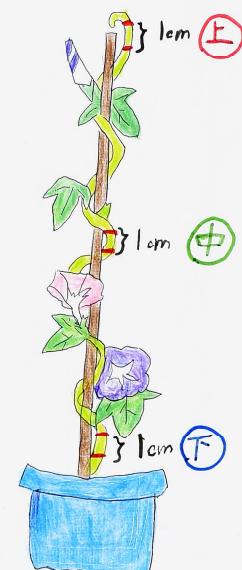
方ほう

- ①きょ年とれたあさがおのタネをはちにまきました。
- ②くきの上、中、下のところにサインで、kmのはばでくさをかけました。
- ③毎日、朝と夕方にものさしをつかて、はばの長さをはかりました。

いつのびたかな？



しるしをつけたばしょ



まとめ

ぼくは、太ようか帯たる朝へ夕方へきの中の部分が一ぱんのびるよそでした。しかし、はからみると夜の間にくきの土の部分が一ぱんのびていて、びりいました。